

発行 一般社団法人ワムタウン推進本部  
〒359-1131 埼玉県所沢市大字久米 554 番地 2  
TEL 04-2941-3640 FAX 04-2941-3641  
http://www.wam-town.jp/ E-mail:koho@tl-wam.or.jp

協力 医療法人啓仁会  
医療法人昭仁会  
社会福祉法人栄光会

第 143 号 2024 年 / 令和 6 年 5 月 1 日 (水)

## 東松島ロイヤルリハビリセンターが開所しました！

医療法人啓仁会 通所介護事業所 東松島ロイヤルリハビリセンター（宮城県東松島市） 管理者 岩澤 康行

4月1日に東松島市の東部、石巻運転免許センターの斜め向かいに、「通所介護事業所東松島ロイヤルリハビリセンター」を開所しました。

当事業所では、利用者さんが家庭内だけでなく、住み慣れた地域で自分らしく生活できるように、地域での様々な場面を想定したプログラムを考案し、生きがいの回復、自分らしさを取り戻すというビジョンを掲げ、「できることは自分で行い、難しいことはスタッフと共に考え、新たな可能性を発見し挑戦することにより、うれしさ・たのしさ・しあわせを感じながら日々を元気に過ごしていただく。」というコンセプトのもと、地域に寄り添い、頼られる事業所を目指していきます。

3月下旬に行いました内覧会では、地域の

方々をはじめ、遠方からも足を運んでいただき関心と期待の高さを感じました。

これまで東松島市内には30人規模のリハビリ特化型デイサービス事業所はありませんでしたが、当事業所ではリハビリテーションの専門職を配置し、利用者一人ひとりにあった質の高い個別な訓練を実施することにより、在宅での生活を継続する援助を行い、多くの需要に答えていき、長く愛されるよう職員一丸となり尽力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



北側外観



3月22日に竣工式を執り行いました



玄関



1階機能訓練室

## ロイヤル・ワム・タウン写真館

vol.50

医療法人啓仁会 法人本部  
総務人事部 矢澤 誠



真夜中、サポテンのワンマンショー

我が家には鉢植えでサポテンを育てています。10年ほど前に廃品回収で不要となったものを引き取ってきたもので、普段は武骨にトゲばかりが目立って派手さに欠ける様子で玄関先に置かれています。しかし、ある程度の大きさまで育った頃から、1年の中で春先のこの時期に1度、とても華やかな大輪の花を咲かせます。ただし、真夜中に…

あれよあれよという間に大きな蕾が育っていく時期は、今晚咲くのか、いや明日なのかとドキドキするのも楽しみです。そして満を持してド派手な花を咲かせるのですが、夜が明けてお昼過ぎにはしぼんでしまい、見かけによらず非常に恥ずかしがり屋な咲きっぷりを見せてくれます。毎年4～5月頃は、開花前も含めてこのサポテンの様子に楽しませてもらっています。

写真は、真夜中1時頃の真っ暗闇の中でフラッシュを使わず、LEDライトを花に当てて撮影してみました。思わぬ方向からの光で、花だけが周りから少し浮き上がったような映りになったので、結構面白い出来上がりだなと思っています。使用したカメラはデジタルでありながら、レンズはフィルム用の古いアナログモデルを使用しました。個人的に、絞りを開放から1段階絞ると、途端に解像度が上がる印象があるのですが、アナログレンズだとその傾向がより大きくなるような気がします。

### 【撮影データ】

カメラ：OLYMPUS E-PL2  
レンズ：OLYMPUS Zuiko 50mm/F1.4  
露出：f1.8, 1.3sec  
ISO：200

# 桜の庭園で ～お花見撮影会

社会福祉法人栄光会 デイサービスセンター さいたまロイヤルの園 (埼玉県さいたま市) 介護職 糸洲 絹子



令和6年も満開です

デイサービスセンターさいたまロイヤルの園の人気イベント「お花見撮影会」を紹介します。1階のデイホールは広い内庭に面しています。春は桜が咲き誇り、夏は野菜の収穫、秋は紅葉、冬は雪景色といった四季折々の顔を見せてくれます。

満開に咲いた桜を目に焼き付けるだけではもったいないということで、利用者様を撮影し写真をプレゼントする企画を開催しています。

撮影会当日はいつも以上におしゃれをした利用者様で大賑わい。職員も総出で対応します。

一眼レフを扱わせたらプロ顔負け?!の腕前を持つ職員が撮影者です。撮影を待っている間、緊張した面持ちだった利用者様も自分の番になるとニコリと素敵な笑顔があふれます。ご夫婦で仲睦まじく撮影される方もいらっしゃいます。「年を重ねると、なかなか写真を撮る機会がないので嬉しいわ」「母の楽しそうな顔を見て安心しました」とご本人



両手に花

やご家族からも喜ばれています。撮影会当日の昼食は庭の桜を楽しみながら「お花見御前」を贅沢に味わえます。また3時のおやつは「舟和の芋羊羹」で優雅なひと時を過ごしました。当日のレクリエーションは桜の名所巡りと称し、日本各地の桜をプロジェクターにて映し出し、職員のガイドで紹介しました。ちょっとした旅行気分が体験できると好評です。若い頃は桜の開花時期など全く気になりませんでした。今では毎年桜が咲くのを楽しみに

している私。歳をとった証拠でしょうか。桜が咲くこの季節、日本に生まれて良かったなと改めて感じます。皆さんも是非、さいたまロイヤルの園の桜を見にいらしてはいかがでしょうか？



若きホープ（新入職員）とともに



桜と私達どっちがきれい？

# お楽しみ入浴 ～あひると一緒に～

医療法人昭仁会 介護老人保健施設 四季の里 (埼玉県新座市) 通所リハビリテーション主任 熊谷 美奈子

四季の里では月に一回お楽しみ入浴の日があります。入浴剤を入れたり、アロマをしたり、普段とは一味違う入浴を楽しんでいただいております。

入浴は体・皮膚の清潔を保つだけでなく、温かい湯船に入って体が温まることで、血管が広がり血流がよくなり新陳代謝が活発になります。また、筋肉や靭帯のこりによる痛みは、温まることで緊張がほぐれ軽減し、体の疲れをとる効果があると言われています。さらに、入浴すると副交感神経が優位となりリ

ラックス効果があり、幸せ度がアップするようです。

ご利用者様がお風呂に入られると、「あ～気持ちいい～！」という言葉がよく聞かれます。今回はよりお風呂を楽しんでいただけるよ

う、湯船に可愛い“あひる”を浮かべて一緒に入っていただきました。

「あひるが可愛いかった!」「水鉄砲もあって子供の頃を思い出して楽しかった!」と多くの笑い声が聞かれました。!(^\_^)!



泳ぐあひるたち



あひると一緒に

# 憧れの保育士になって

社会福祉法人栄光会 N i c o t 所沢 (埼玉県所沢市) 保育士 古山 凧紗

本年4月より社会福祉法人栄光会N i c o t 所沢に保育士として入職しました古山凧紗と申します。大学在学中から卒業までの3年間、同保育園で保育補助としてアルバイトで勤務してきました。大学では保育について学び、学んだ知識をN i c o t 所沢で自分の経験として得ることができました。保育者がどのように子どもと関わり、信頼を築いているのか、また保育しやすい環境、子どもが過ごしやすい環境作りについてや、子どもの発達、年齢に合った関わり方など、N i c o t 所沢で保

育補助として働いた3年間で学んだ事が多くありました。この学びから自分が成りたい保育士像や子どもとの関わり方、保育の仕方などイメージすることができるようになりました。

今まで思い続けてきた保育士に成りたいという目標が、現実になったことに実感が湧きませんが、目標が達成できたから終わりではなく、ここからが始まりであることに気持ちを切り替えていきたいと思ひます。自分にあった保育を見つけるのに時間がかかるとは

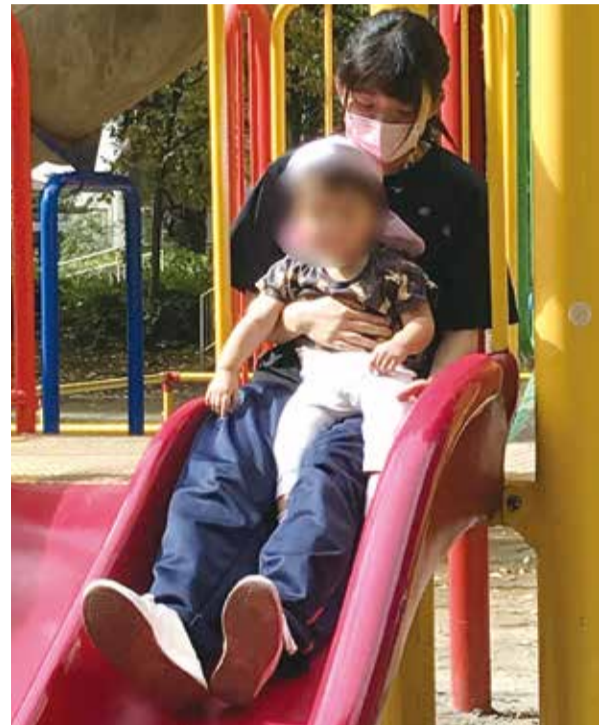
思ひますが、自分に負けることなく、試行錯誤しながら取り組んでいきたいと思ひました。子どもが日々笑顔で毎日を過ごすことができ子どもや保護者の方にも寄り添うことのできる保育士を目指し、頑張りたく思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



体操指導の先生と屋外で運動



屋内の体操指導もあります！



楽しい公園への外出



節分！かわいらしい鬼ですね



遠足での1コマ、ランチタイム

# いちごのフローズンヨーグルトを作ってみました

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 平成の森 (埼玉県比企郡川島町) 介護福祉士 木下 幸子

いちごが美味しい季節になりました。平成の森のある川島町にはJA埼玉農産物直売所、お隣の吉見町には道の駅よしみがあり、新鮮で美味しいいちごが手に入ります。種類も豊富にあるので迷ってしまいます。タイミングが良ければ、加工用のいちごもお手頃価格で買えるので、私は年に2、3回、ジャムを作って美味しく頂いてあります。今回は、とちおとめと紅ほっぺを購入して、いちごのフローズンヨーグルトを作ってみました。いちごは熟したもので作るのがおすすめです。アイスクリームも良いですが、ヨーグルトが入ることにより、さっぱりとコクのある味で、これからの季節にぴったりでした。

🍓 レシピ 🍓

《いちごのフローズンヨーグルト》

3～4人分

いちご	100 g
ヨーグルト	150 g
生クリーム	50 g
練乳	50～80 g

(なければ上白糖でも可)

- ①ジップロックなどの保存袋にいちごを入れてよく潰します。
- ②ヨーグルト、生クリーム、練乳を入れてよく混ぜて冷凍します。

食べる時は、そのままでも、なめらかになるまでよく混ぜてもOKです。



▲冷蔵庫から出したばかりで硬めでしたが、美味しくいただきました。

左がとちおとめ、右が紅ほっぺ

# 地域連携室に入職して

医療法人啓仁会 豊川さくら病院（愛知県豊川市） 地域連携室 鳥田 智美

地域連携室に入職して、半年ほど経過しました。

数年前から退院調整という分野に興味があり、自分の興味のある分野の知識を深めてみたいと思った時に、豊川さくら病院の求人を見つけチャンスだと思い飛び込む決意をしました。私が退院後の生活に目を向けるきっかけになったのは、一人の患者様との出会いです。担当看護師として関わるうちに、この患者様は病院を退院したらどうなるのだろうか、どんな社会資源を利用すれば、患者様、ご家族様が希望されている生活に戻る事ができるのだろうと考える機会が増えました。病気を発症するという事は患者様、ご家族様にとってそれまでの生活を一変してしまうほど大きな事です。麻痺や高次脳機能障害が残り、家族だけでは支えきれなくなった時、共倒れる事だけは避けたいと思いつつも、病棟



看護師時代は不安に対する傾聴や身体介護、日々の業務をこなす

ちにいつの間にか退院していく患者様を見送る事が多かった気がします。担当の医療支援相談員が調整してくれた内容すら少ししか分からず、そんな自分に「このままで良いのだろうか」と自問自答した時もありました。

実際、豊川さくら病院で退院調整看護師として勤務していますが、本当に毎日が日々勉強です。うっすらとした知識しかない私には入職から数か月は電話を取ってみても相手は何を言っているのか全く理解できませんでした。退院調整看護師として知識が圧倒的に足りないの、どう対応したらいいのか本当に悩みました。介護保険の申請一つにしても自身で制度の理解を深め、患者様、ご家族様にどう伝えれば分かりやすく説明できるのか常に考える毎日でした。今では点でしか考えられなかった部分も、線として捉えることができるようになってきました。

それでもまだ出来ていない事も多く、その都度、地域連携室の先輩達に確認しながら自身の選択肢や引き出しを増やす努力をしています。患者様、ご家族様に対して、私の考えるベストな対応だと思っても、患者様、ご家

族様にはベストな提案ではない場合もあり、提案の押しつけにならないように適切な選択肢を提示できるよう意識しています。特に患者様やご家族様とのコミュニケーションを大事にしていきたいと思い、患者様に合わせた声掛けや、定期的にベッドサイドに訪室するようにしています。

またご家族との面談の際は、患者様もご家族様も100%納得できる結果を目指して、それぞれの意見のすり合わせを行っています。その難しさを実感しています。患者様を直接ケアしていた時とは違い、私がお話するのはご家族様であり、それ故難しさを感じる事が多々あります。その中で患者様が退院し自宅や施設に帰るにあたって、患者様本人の意思の反映は必要不可欠なものだと改めて実感しています。何故なら現状意思決定の出来ない患者様でも、病前に家族様と自分が倒れたらどうして欲しいなどと話をしている事もあるからです。

患者様、ご家族様に寄り添った退院調整を目標に、これからも勉強を続けていきたいと思っています。

# かんだきこもれび開所1周年を迎えました

医療法人啓仁会 看護小規模多機能型居宅介護 かんだきこもれび（埼玉県所沢市） 所長 櫻井 忍

2024年3月22日、「ロイヤルくつろぎの森 かんだきこもれび」はおかげさまで開所1周年を迎えることができました。初めて顔を合わせた職員同士が、一つ一つ手探りで始め、時には壁にぶつかり、その都度仲間としての絆も強くなってきたと感じています。この一年、利用者様に安全に過ごしていただくことはもちろんですが、一日をいかに楽しんでいただくか、レクリエーション係を中心に考えてきました。

お誕生日会、手作りおやつ、敬老会、クリスマス会など、どの行事も私たちにとって初めての経験でしたが、利用者様の心からの笑顔に出会うことができ、次に向けてのアイデアがたくさん湧き上がります。もちろん、楽しいことばかりではなく、戸惑うことや反省することもたくさんありました。

3月22日、かんだきこもれびはそんな1周年を振り返り、楽しい時間を過ごせるよう、熱々天ぷらを食

べる会を開催しました。職員直筆の「祝、1周年」の作品と紅白幕で会場を飾り、ボランティアとしてプロの料理人の方においでいただきました。目の前で揚げてもらった熱々の天ぷらを主菜とし、味はもちろん見た目も美しいお昼ご飯をいただき、利用者様・職員ともに心もお腹も大満足になりました。また1周年を振り返った動画を見ながら当時を思い出し、楽しいひと時を過ごすことができました。

まだまだ未熟な私たちではありますが、「かんだき」というサービスをもっと皆様に広く知っていただき、気軽に相談・利用していただけるように日々努力していきたいと思えます。今後ともご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



熱々のてんぷらと季節のごはんのお祝い膳



職員直筆の「祝、1周年」



職人さん実は職員のご主人、息もぴったりです



目の前で揚がる天ぷら